

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第1学年 重複A類型	日常生活の指導	①「せいかつ☆」(東京書籍) ②「みるみる絵本 もこもこもこ」(文研出版) ③「単行本さわってあそぼう ふわふわあひる」(あかね書房) ④「おんがく☆」(東京書籍) ⑤「ノンタンあそぼうよ(1) ノンタンぶらんこのせて」(偕成社)			
目標	(知) 具体的な活動や体験の過程において、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付ける。 (思) 自分自身や身の回りの生活、身近な人々について関心をもち、感じたことを伝えようとするができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとするができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとするができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとするができる。 朝の会に教師と一緒に参加しようとするができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとするができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとするができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	26.4
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の 確認	①②③ ④⑤	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとすることができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとすることができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとすることができる。 身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとするができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすることができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとすることができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	
1 学期授業時数					26.4
2 学 期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとすることができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとすることができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとすることができる。 朝の会に教師と一緒に参加しようとすることができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすることができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとすることができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	33
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の 確認	①②③ ④⑤	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとすることができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとすることができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとすることができる。 身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとすることができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすることができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとすることができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	
2 学期授業時数					33

3 学 期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤	<p>(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。</p> <p>簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする ことができる。</p> <p>教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする ことができる。</p> <p>朝の会に教師と一緒に参加しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとす る態度を養う。</p>	学級	15.4
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の確 認	①②③ ④⑤	<p>(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつ ことができる。</p> <p>簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動 しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする ことができる。</p> <p>教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとす る態度を養う。</p>	学級	
3 学期授業時数					15.4
総授業時数					74.8

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第1学年 重複A類型	遊びの指導	①「せいかつ☆」(東京書籍) ②「みるみる絵本 もこもこもこ」(文研出版) ③「単行本さわってあそぼう ふわふわあひる」(あかね書房) ④「おながく☆」(東京書籍) ⑤「6つの色」(戸田デザイン) ⑥「ノンタンあそぼうよ(1) ノンタンぶらんこのせて」(偕成社)			
目標	(知) 自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習活動を通して、身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習活動を通して、身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「リズム遊びをしよう」 ・身体表現 ・表現遊び		(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。 (思) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 簡単な合図に従って、リズム・表現遊びをしようとするすることができる。	類型 ・ 学級	34
1 学期	「学級で遊ぼうⅠ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会	①②③ ④⑤⑥	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方に関心をもつ。 (思) 同学年や他学年の友達に気付き、教師と一緒に関わり場に参加しようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学部 ・ 学年	3
	「季節を感じようⅠ」 ・校内散歩 ・春見付け ・春に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「いろいろな素材と関わろうⅠ」 ・積木遊び、ボール遊び、粘土遊び、お絵描 き遊び、シール遊び、新聞紙遊び、砂・土遊 び、風船遊び、磁石遊び、風・ゴムの力を利用 した遊びなど	①②③	(知) 様々な素材の感触を感じながら、遊びに関心をもつ。 (思) 様々な素材の感触や身の回りのものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一 緒にみんなに伝えようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「季節を感じようⅡ」 ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
1 学期授業時数					12
2 学期	「学級で遊ぼうⅡ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会	①②③ ④⑤⑥	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所で遊ぼうと することができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方に関心をもつ。 (思) 同学年や他学年の友達に気付き、教師と一緒に関わり場に参加しようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学部 ・ 学年	5
	「季節を感じようⅢ」 ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「季節を感じようⅣ」 ・校内散歩 ・秋見付け ・秋に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「いろいろな素材と関わろうⅡ」 ・積木遊び、ボール遊び、粘土遊び、お絵描 き遊び、シール遊び、新聞紙遊び、砂・土遊 び、磁石遊び、風・ゴムの力を利用した遊び など	①②③	(知) 様々な素材の感触を感じながら、遊びに関心をもつ。 (思) 様々な素材の感触や身の回りのものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一 緒にみんなに伝えようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	3
2 学期授業時数					15

3 学 期	「学級で遊ぼうⅢ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会	①②③ ④⑤⑥	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方に関心をもつ。 (思) 同学年や他学年の友達に気付き、教師と一緒に関わり場に参加しようとする ことができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学部 ・ 学年	2
	「季節を感じようⅤ」 ・お正月遊び、節分遊び ・冬に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身の回りの生命や自然について関心をもつ。 (思) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生か そうとしたりする態度を養う。	学級	2
3 学期授業時数					7
総授業時数					68

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第1学年 重複A類型	生活単元学習	①「せいかつ☆」(東京書籍) ②「みるみる絵本 もこもこもこ」(文研出版) ③「単行本さわってあそぼう ふわふわあひる」(あかね書房) ④「おんがく☆」(東京書籍) ⑤「6つの色」(戸田デザイン) ⑥「ノンタンあそぼうよ(1) ノンタンぶらんこのせて」(偕成社)			
目標	<p>(知) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付ける。</p> <p>(思) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとするができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「学級生単」 ・学級の実態に合った内容を行う	①②③ ④⑤⑥	個別の指導計画及び学級の実態に基づく	学級	17
1 学 期	「1年生になったよ」 ・学年の教師や友達、学年の歌を知る ・自分の教室や靴箱、トイレの場所を知る ・持ち物の整理整頓 ・学校生活の1日の流れを知る ・学年Tシャツや学年旗の作成	①	(知) 学年の歌や学年共通の制作を通して、学校及び1年生の生活に関心をもつことができる。 (思) 身近な人々や使用する教室などに関心をもち、感じたことを伝えることができる。 (学) 学年の教師や友達などに関心をもち、意欲をもって関わろうとする。	学級	2
	「1学期を頑張ろう」 ・1学期の主な行事や活動を知る ・1学期のカレンダー作り ・キャリアパスポートの作成		(知) 1学期の主な行事や活動について知ることができる。 (思) 自分が楽しみな行事や活動を選びながら、感じたことを伝えることができる。 (学) 1学期の行事や活動に関心をもち、意欲的に参加することができる。	学級	1
	「植物を育てようⅠ」 ・土作り、種まき・苗植え ・観察、水やり、収穫	①	(知) 教師と一緒に植物を植えたり、土と関わる楽しさを感じたりすることで、身の回りの生命や自然に関心をもつことができる。 (思) 栽培活動を通して、身の回りにおける生命や自然に気付き、教師と一緒に伝えようとするができる。 (学) 栽培活動を通して、育てる植物に興味をもち、進んで関わろうとする。	学級	3
	「入学おめでとう会があるよ」 ・入学おめでとう会に向けての準備 ・学部の友達との交流	①	(知) 学部の友達を知り、関心をもつことができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとするができる。 (学) 小学部の生活に期待感をもつことができる。	学部 ・ 学年 ・ 学級	3
	「学校探検をしよう」 ・担任教師や学級の友達との移動 ・学校内の先生への挨拶	①	(知) 学校内の教室を知ったり、学校の先生に挨拶をしたりを通して、学校の働きを知ることができる。 (思) 学校内の教室や学校の先生と自分との関わりに気付き、それを教師と一緒に伝えようとするができる。 (学) 学校という場所に関心をもち、意欲的に学ぼうとするができる。	学年 ・ 学級	5
	「安全について考えようⅠ」 ・避難訓練(火災)(事前・事後学習含む)について	①	(知) 教師と一緒に避難する、指示に従って避難することができる。 (思) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとするができる。 (学) 安全についての関心をもち、意欲的に学ぼうとするができる。	学級	1
	「七夕会をしよう」 ・単元に関する絵本の読み聞かせ ・飾りの制作 ・七夕会		(知) 七夕という行事を通して、行事と季節の関係について知ることができる。 (思) 七夕に関する飾り作りを通して、感じたことを伝えようとするができる。 (学) 季節の行事に関心をもち、意欲的に学ぼうとするができる。	学年 ・ 学級	2
	「1学期を振り返ろう」 ・1学期の振り返り ・夏休みについて		(知) 1学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。夏休みについて知ることができる。 (思) 1学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとすることができる。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期への意欲をもつことができる。	学級	1
1学期授業時数					18
2 学 期	「2学期を頑張ろう」 ・夏休みの振り返り ・2学期の主な行事や活動を知る ・2学期のカレンダー作り		(知) 2学期の主な行事や活動について知ることができる。 (思) 自分が楽しみな行事や活動を選びながら、感じたことを伝えることができる。 (学) 2学期の行事や活動に関心をもち、意欲的に参加することができる。	学級	2
	「植物を育てようⅡ」 ・土作り、種まき・苗植え ・観察、水やり、収穫	①	(知) 教師と一緒に植物を植えたり、土と関わる楽しさを感じたりすることで、身の回りの生命や自然に関心をもつことができる。 (思) 栽培活動を通して、身の回りにおける生命や自然に気付き、教師と一緒に伝えようとすることができる。 (学) 栽培活動を通して、育てる植物に興味をもち、進んで関わろうとする。	学級	3
	「運動会があるよ」 ・日程、内容の確認、制作物の作成 ・キャリアパスポートの作成 ・振り返り		(知) 運動会という行事を知り、集団での活動に関心をもつことができる。 (思) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとするができる。運動会を通して感じたことを伝えようとするができる。 (学) 運動会という行事に、意欲的に取り組もうとするができる。	学級	3

2 学 期	「お出掛けをしよう」 ・校内散策、行先の確認 ・校外学習 ・振り返り *「高等部文化祭」との関連含	①	(知) 安全・危険防止について知るとともに、簡単な決まりについて関心をもつことができる。 (思) 身の回りの決まりに従って、教師と一緒に行動することができる。 (学) 決まりを守りながら、友達と一緒に意欲的に活動しようとするすることができる。	学年 ・ 学級	7
	「安全について考えようⅡ」 ・避難訓練(地震・津波)(事前・事後学習含む)について	①	(知) 教師と一緒に避難する、指示に従って避難することができる。 (思) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組みようとするすることができる。 (学) 安全についての関心をもち、意欲的に学ぼうとするすることができる。	学級	1
	「お楽しみ会をしよう」 ・単元に関する絵本の読み聞かせ ・飾りの制作 ・お楽しみ会	①	(知) 冬の行事を通して、行事と季節の関係について知ることができる。 (思) 単元に関する飾り作りを通して、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 季節の行事に関心をもち、意欲的に学ぼうとするすることができる。	学年 ・ 学級	5.5
	「2学期を振り返ろう」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて		(知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。冬休みについて知ることができる。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲をもつことができる。	学級	1
2学期授業時数					22.5
3 学 期	「3学期を頑張ろう」 ・冬休みの振り返り ・3学期の主な行事や活動を知る ・3学期のカレンダー作り		(知) 3学期の主な行事や活動について知ることができる。 (思) 自分が楽しみな行事や活動を選びながら、感じたことを伝えることができる。 (学) 3学期の行事や活動に関心をもち、意欲的に参加することができる。	学級	1
	「発表会をしよう」 ・日程、内容の確認 ・会に向けた練習 ・振り返り		(知) 発表会について知り、集団の中での役割に関心をもつことができる。 (思) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとするすることができる。 (学) 発表会に意欲的に取り組みようとするすることができる。	学年 ・ 学級	4.5
	「卒業をお祝いしよう」 ・卒業おめでとう会に向けての準備 ・学部の友達との交流	①	(知) 卒業について知り、関心をもつことができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 卒業生をお祝いするという気持ちをもち、意欲的に取り組みようとするすることができる。	学部 ・ 学年 ・ 学級	3
	「1年間を振り返ろう」 ・3学期、1年間の振り返り ・キャリアパスポートの作成 ・2年生に向けて ・春休みについて	①	(知) 3学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。春休みについて知ることができる。 (思) 3学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 3学期の振り返りを通して、2年生への意欲をもつことができる。	学級	2
3学期授業時数					10.5
総授業時数					68

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第1学年 重複A類型	音楽	①「おんがく☆」(東京書籍)			
目標	<p>(知) 音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付ける。</p> <p>(思) 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「春の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①	<p>(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりすることができる。</p> <p>音楽が流れている中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりすることができる。</p> <p>(思) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	学級	6
	「梅雨の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①		学級	3
	「夏の音楽を楽しもうⅠ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①		学級	3
1 学期授業時数					12
2 学 期	「夏の音楽を楽しもうⅡ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①	<p>(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりすることができる。</p> <p>音楽が流れている中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりすることができる。</p> <p>(思) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	学級	4
	「秋の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①		学級	7
	「冬の音楽を楽しもうⅠ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①		学級	4
2 学期授業時数					15
3 学 期	「冬の音楽を楽しもうⅡ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを用いた活動	①	<p>(知) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。 音楽が流れる中で、手足を動かしたり、全身を揺すったりすることができる。 手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりすることができる。</p> <p>音楽が流れている中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりすることができる。</p> <p>(思) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとすることができる。</p> <p>(学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ取るとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	学級	4
	「1年の音楽を振り返ろう」 ・国歌や式典などで使用する楽曲を用いた活動 ・これまでの歌や曲などを振り返る	①		学級	3
3 学期授業時数					7
総授業時数					34

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第1学年 重複A類型	図画工作	①「6つの色」(戸田デザイン)			
目標	<p>(知) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとする。</p> <p>(思) 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。</p> <p>(学) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わるにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	<p>「色を楽しもうⅠ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手のひらや指先、足などに色を付ける</li> <li>・紙全体に色を付ける</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>	①	<p>(知) 手や足、指を使って、絵の具などを付けながら、紙全体に色を付けることができる。</p> <p>(思) 紙に写された付けた色や手や足、指の形に気付くことができる。</p> <p>(学) 体全体を使って、色を付けることを楽しむ。</p>	学級	12
1 学期授業時数					12
2 学期	<p>「色を楽しもうⅡ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色の混ざりを楽しむ</li> <li>・道具を使って、自由に線や絵を描く</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>	①	<p>(知) 色を混ぜる活動を通して、いろいろな色を見付けることができる。</p> <p>(思) 色を混ぜたり、色水を作ったりしながら、色の変化に気付くことができる。</p> <p>(学) 色水を作って、楽しく活動することができる。</p>	学級	8
	<p>「土や砂と仲良くなるう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土や砂に触り、つくりたい形をつくる</li> <li>・粘土をこね、色を付ける</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>		<p>(知) 土や砂に触れながら、つくりたい形を見付けることができる。</p> <p>(思) いろいろな形を見付ける中で、つくり方を工夫する。</p> <p>(学) 土や砂の感触を体全体で楽しむ。</p>	学級	7
2 学期授業時数					15
3 学期	<p>「模様を楽しもう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色のついたビー玉を転がしながら、模様を付ける</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>	①	<p>(知) 色を付けたビー玉を転がしながら、できた色や線を付けることができる。</p> <p>(思) 色を付けたビー玉を転がしながら、色や線が写ることに気付くことができる。</p> <p>(学) 絵の具やビー玉を使って、試しながら表すことを楽しむ。</p>	学級	5
	<p>「1年間を振り返ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで使った技法を用いて、作品バッグの色付け等を行う</li> <li>・これまでの作品作りを振り返る</li> </ul>		<p>(知) これまで試した技法を振り返りながら、色付けを行うことができる。</p> <p>(思) 色付けを行う中で、表したいことを試すことができる。</p> <p>(学) 技法を用いながら、色を付けることを楽しむ。</p>	学級	2
3 学期授業時数					7
総授業時数					34

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
小学部 第1学年 重複A類型	自立活動			
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。 (6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。学習内容は、個別の指導計画に基づく。)			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
通 年	○運動(健康の保持・身体の動き) 「身体をほぐそう」 「身体を支えよう」  「身体を動かそう」 「身体を使おう」	・身体への働き掛けを受け止め、心地良さを感じたり、リラックスしたりする。 ・教師と一緒に体操を通して身体を動かす。 ・心身の緊張を緩めたり、身体の部位に注意を向けたりする。 ・教師の支援を受けて、活動に適した姿勢をとる。  ・教師の支援を受けながら、身体を動かすことを楽しむ。 ・姿勢の変化や身体の動きの変化を受け止め、身体を適応させる。 ・様々な姿勢に慣れ、それぞれの方法で身体を動かそうとしたり、使おうとしたりする。	グループ 学級 個別	673.2 (1学期 237.6) (2学期 297) (3学期 138.6)
	○コミュニケーション(心理的な安定・人間関係の形成・コミュニケーション) 「表そう」 「伝えよう」 「やり取りしよう」	・関わりや活動に気持ちを向けたり、自分の気持ちを表したりする。 ・相手や様々な働き掛けに応じて、思いを伝えようとする。 ・自分なりの手段で返事をしたり、やり取りしようとしていたりする。		
	○認知(心理的な安定・環境の把握) 「聴いてみよう」 「触ってみよう」 「見てみよう」	・身の回りの音や教師の声等に注意を向ける。 ・繰り返し聞いたことのあるフレーズに対して、反応を示す。 ・提示された物に手を伸ばしたり、操作したりしようとする。 ・何かに触れたときに反応したり、手に触れている物の触り心地等の変化に気付いたりする。 ・人や物に注意を向け、注視したり、ゆっくり動く人や物を追視したりする。 ・繰り返しの活動に期待感をもつ。		
	○6区分(健康の保持・心理的な安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション) 「給食を食べよう」	・身支度や特定のフレーズから給食や注入の始まりに気付く。 ・口腔周辺の刺激を受け入れる。 ・においや目の前の食べもの、言葉掛けから食べることに期待感をもつ。 ・教師の支援を受けながら、食べることに適した姿勢をとる。 ・教師の支援を受けながら、開口、取り込み、閉口位での嚙下等、口などを動かしながら食べる。		
総授業時数				673.2